

ひょうご

子ども未来通信 2月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

令和7年1月24日（金）現在のイベント情報を掲載しております。
今後変更になる場合もありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



第4回子ども・子育て会議計画改定部会を開催しました

1月23日（木）にひょうご女性交流館で「第4回 兵庫県子ども・子育て会議計画改定部会」を開催しました。

会議では、冒頭に岡田福祉部長があいさつを述べた後、「ひょうご子ども・子育て未来プラン」に対する県民からのパブリック・コメント意見と、それに対する県の考え方が提出され、県として、初めて子ども向けにもパブリック・コメントを実施した内容についても紹介されました。

改定案の最終案も示され、今後の新プランの広報や、子どもや若者への意見聴取方法等について、活発な意見交換が行われました。



認定こども園園長等研修を開催しました！

兵庫県では認定こども園の園長としての資格取得や資質向上を図ることを目的とした県独自の「認定こども園園長等研修」を実施しています。1月12日（日）に昨年8月に台風のため延期となった基調講演及び幼保情報交換会を振替開催しました。3連休の中日にも関わらず160名以上の参加がありました。

第一部では国立特別支援教育総合研究所インクルーシブ教育システム推進センター上席総括研究員（兼）センター長の久保山茂樹氏による「インクルーシブ保育」について講演いただきました。第二部では神戸大学大学院教授の北野幸子氏による幼保情報交換会（ワークショップ）を行いました。

なお、北野幸子氏は昨年「環太平洋乳幼児教育学会※」の会長に就任されました。主催者を代表して兵庫県内認定こども園関係団体協議会会長の伊達恵一会長から花束を贈呈し、受講者の皆様と一緒にお祝いしました。来年度も魅力ある講師陣による園長等研修を開催予定ですので、ぜひご受講ください。

※アジア諸国を中心に環太平洋地域における幼児教育研究を発展・サポートしあう学会として2000年に設立



基調講演



福祉部 子ども政策課

結婚新生活支援事業のご紹介

新婚世帯の新生活に必要な費用に対する補助を県内 23 市町で実施しています。

- ・対象世帯：夫婦共に 39 歳以下の新婚世帯かつ、世帯所得 500 万円未満
- ・対象費用：新居の購入費、家賃、リフォーム費、引越費用など
- ・上限額：夫婦共に 29 歳以下 世帯は 60 万円
夫婦共に 39 歳以下 世帯は 30 万円

令和 6 年度実施市町は県ホームページからご確認ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/kekonnshien.html>

※HP にリンクのない市町は、今年度、この事業を実施していません。



兵庫県 結婚新生活支援事業

福祉部 こども政策課

はばたん Pay+ 子育て応援枠の追加

物価高騰が長引く中、学校の新学期準備などにかかる負担を応援させていただくため、新たに『子育て応援枠』を追加します。



プレミアム率 25%
1口 6,250 円分を 5,000 円で販売
一世帯あたり 2口まで購入可能

子育て応援枠購入対象者
兵庫県在住者で18歳以下の子ども、若しくは申込日において妊娠している者を持つ世帯の代表者
(スマートフォンを持っている人に限ります)
※令和7年3月31日時点で18歳以下の子ども(同年4月1日に19歳になる者を除く)

申し込み期間 令和 7 年 1 月 27 日(月)～令和 7 年 2 月 20 日(木)
入金(チャージ)期間 令和 7 年 3 月 24 日(月)～令和 7 年 4 月 30 日(水)
利用期間 令和 7 年 3 月 24 日(月)～令和 7 年 5 月 31 日(土)

詳しくはホームページをご確認ください！⇒ホームページは[こちら](#)

兵庫県立こどもの館からのお知らせ

公式 HP は[こちら](#)

親子で楽しむ！わくわく劇場開催！

開催日時：2025 年 2 月 16 日(日)
11:00～11:40

出演団体：人形劇グループどんぐり

演 目：「コロコロ」・「あひるさんのぼうし」
「はたらくくるま」・「ばすにのって」
「ぐりとぐらのえんそく」・「10 匹のねずみ」

入場無料・申込不要

詳細はこどもの館公式 HP をご確認ください。



人形劇団クラルテ 公演

開催日時：2025 年 3 月 30 日(日) 11:00～

場 所：兵庫県立こどもの館 多目的ホール

参 加 費：大人ひとり 500 円

18 歳未満(高校卒業にあたる方まで無料)

定 員：100 名

申込開始：2025 年 3 月 1 日 9:00～(先着順)

演 目：「おまえうまそうだな」・「へびくんのさんぽ」

詳細はこどもの館公式 HP をご確認ください。



兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

◎阪神・淡路大震災 30 年 特別展「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる — 情報と通信の 1990 年代 — 」

2025 1.11 sat - 3.16 sun



The Great Hanshin-Awaji Earthquake
— Information and Communication in 1990s

阪神・淡路大震災30年 特別展
阪神・淡路大震災を
伝える・知らせる
情報と通信の1990年代

会 期：令和 7 年（2025）
1 月 11 日（土）～3 月 16 日（日）
休館日：月曜日、1 月 14 日、2 月 25 日
※ただし 1 月 13 日、2 月 24 日は開館
会 場：兵庫県立歴史博物館 特別展示室

●高校生以下無料●

1995 年 1 月 17 日、阪神・淡路大震災が発生しました。このとき、新聞やテレビ・ラジオは被災地のようすを伝え、自治体や支援者はラジオやパンフレットを通じて被災者に必要な情報を伝えました。そして被災した人たちが自身が、みずからの経験を伝え、共有するため、さまざまなことに取り組みました。この展示会は、震災後の被災、支援、復興にかかわることがらについて、人びとがどのように社会へ伝え、共有しようとしたのかを、1990 年代の情報と通信のあり方から考えるものです。

[阪神・淡路大震災 30 年 特別展「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる — 情報と通信の 1990 年代 — 」](#) | [展示会情報](#) | [兵庫県立歴史博物館](#):[兵庫県教育委員会](#)◎

自由に話せる観覧日

日時：2025 年 2 月 9 日（日）

毎月第 2 日曜日は、「自由に話せる観覧日」を開催しています。

ご家族やご友人と一緒に、どなたでも楽しくお話をしながらご鑑賞いただけます。

また、小さな子ども連れの方も、静かに鑑賞するのが苦手な方も、周りを気にせずご鑑賞ください。



◎ひょうごミュージアムフェア

日時：2025 年 2 月 15 日（土）

10:00～16:00

会場：兵庫県立歴史博物館

費用：無料《当日受付》

【一部材料費（50～500 円）が必要】

※各ワークショップは材料がなくなり次第終了

兵庫県内の博物館、科学館、資料館など 20 施設が集結し、触って学べる体験コーナーや親子向けのものづくりワークショップなどの博物館の PR イベントを実施します。

また、イベントを通じて楽しみながら学ぶことで各施設の魅力を広く発信します。

イベント当日は、ゆるキャラのちーたんとほったんも登場します！お楽しみに！



◎れきはくロビーパフォーマンス

日時：2025 年 2 月 8 日（土） 14:00～14:30

会場：兵庫県立歴史博物館

兵庫県立姫路東高等学校の図書文芸部・地歴部のみなさんによるパフォーマンスです。

問合せ先：



兵庫県立歴史博物館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地

TEL 079-288-9011 FAX 079-288-9013

<https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/>



兵庫県立男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ

◆子育て中の方やお子さんを対象としたイベントを毎月開催しています。

1. イーブン保育つきライブラリー

参加費 無料

1歳半～就学前のお子さんを保育室でお預かりします。保護者の方はその間ゆっくりと本を読んだり求職相談を行っていただけます。事前予約制です。

日時 令和7年3月18日(火) 10:00～12:00

会場 県立男女共同参画センター

(神戸クリスタルタワー7階)



対象 兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方(親、祖父母等)

保育定員 9名(1歳半～就学前まで)

募集期間 令和7年2月17日(月)～3月8日(土)

応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。



←「保育つきライブラリー」申込フォーム
又は当センターHPからお申込みください

2. 紙芝居・絵本の

読み聞かせひろば

参加費 無料

紙芝居や絵本は、子どもたちにすてきな世界を広げてくれます。親子でご参加ください。約30分の読み聞かせ会の後、12時までは保育室で自由に遊べます。事前予約は不要です。

日時 令和7年2月26日(水)

10:30～11:00

会場 県立男女共同参画センター 保育室

(神戸クリスタルタワー7階)

対象 県内在住で乳幼児からおおむね就学前の子どもとその保護者等



◆ お問い合わせ

兵庫県立男女共同参画センター・イーブン

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-1-3

神戸クリスタルタワー7階

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

(HP) <https://hyogo-even.jp/>

◆最新の情報はX(旧Twitter)から発信しますので、フォローをお願いします。

<https://twitter.com/HyogoEven>



認定こども園・保育所等ホットライン



認定こども園・保育所等ホットラインでは、県内の保育施設にお子様を通わせている保護者や保育施設で働く職員の皆様などからの「知りたい」「聞きたい」疑問や相談などを受付けています。

※施設等に対して直接対応する機関ではありません。

《ホットラインではどのような対応をしているの?》

- ・ その場で回答出来る内容についてはその場でお答えします。
- ・ 相談内容に適した所管先や関係機関・別途最適な相談対応先がある場合は、そちらをご案内します。

相談内容によっては必要に応じて当ホットラインから関係機関に情報提供をする場合もあります。

(相談者の要望に沿って相談内容や対応についてのご希望等を関係機関にお伝えします。)

○電話相談 #7350(保育のなやみごとゼロ)・078-362-3654

平日 9:00～21:00 土日祝日 9:00～17:00(年末年始除く)

○LINEチャット相談・メール相談

平日 9:00～17:00(土日祝日・年末年始除く)

Eメール : kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp



LINE相談はこちら↑



※LINEチャット相談・メール相談は時間外でも24時間受付けています。

翌開設日に相談受付順に順次対応します。詳しくは県HPをご覧ください。HPは[こちら](#)



◎ひとはくは、1月14日～2月10日まで冬期メンテナンス休館です。

第20回 共生のひろば

毎年2月11日 市民研究者・団体が一堂に集います！

地域研究者や連携活動グループをはじめ、地域の自然・環境・文化を自ら学び伝える活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質を向上し、新たな展開のヒントを得る場として、2006年より毎年「共生のひろば」を開催しています。

■日時：令和7年（2025年）2月11日（火・祝） 10:45～15:00

■場所：人と自然の博物館

・ポスター発表（4階ひとはくサロン、各セミナー室、3階展示室等）

・研究員トーク（4階ひとはくサロン）

田中公教研究員「丹波の巨人 篠山の小人」14:15～14:45

1 ワークショップ「ひとはく缶バッジづくり」 2月11日（火・祝）

ひとはくの標本を缶バッジにしよう！

時間：10:30～16:00(11:30～13:00は昼休憩) 場所：4階オープン・ラボ 定員：100名

対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加費：100円

受付方法：随時受付（場合により整理券配布いたします）

[2月のイベント詳細 \(PDF\)](#)



2 企画展オープニングイベント「播州織産地にみる持続可能な”衣”の可能性」

ゲスト 片山象三氏（西脇市長） 2月15日（土）

「播州織産地にみる持続可能な”衣”の可能性」についてご紹介します。同時翻訳（英語対応あり）

時間：10:30-12:00 場所：2階 企画展示室 定員：50名 対象：どなたでも

参加料：無料 受付方法：時間内に会場にて随時受付

3 企画展関連イベント「木組みの家具を組み立ててみよう！」 2月15日（土）

木組みを使って家具を組み立ててみよう（企画展関連イベントとして実施）

ゲスト：うがつ藤木慶一氏

時間：13:00-15:00 ①13:00～、②14:00～ 場所：2階 企画展示室 定員：各4組

対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加料：無料

受付方法：12:40～会場にて受付

4 フロアスタッフとあそぼう「川でさかなつり」 2月15日（土）22日（土）

上流・中流・下流、どんなエサでどんな魚がつかれるかな？

川に見たてたブルーシートを使って魚つりをします。

時間：13:30～14:00 場所：2階展示室 定員：12名

対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加費：無料

受付方法：10:00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。



5 花工房 2月16日（日）

押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりをつくります。

時間：12:00～14:00

①12:00～ ②12:20～ ③12:40～ ④13:00～ ⑤13:20～ ⑥13:40～

場所：4階中セミナー室 対象：どなたでも 定員：各回4組 参加費：100円

受付方法：11:30～ 4階中セミナー室前で先着順整理券配布。



6 企画展開発ツアー「価値の手直し」とは？ 2月16日（日）

「価値の手直し」について、企画担当研究員が展示解説を行います。

時間：11:00-11:45 場所：2階 企画展示室 定員：10名 対象：どなたでも

参加料：無料 受付方法：10:40～会場にて受付

7 ドリームスタジオ「冬鳥とあそぼう」 2月16日（日）※雨天中止

博物館の周りの公園へ、小鳥を見つけに出かけます。

時間：13:00～15:00 場所：4階実習室前から深田公園 対象：どなたでも

定員：20名 参加費：100円 受付方法：当日12:45から4階実習室前にて受付開始。

※定員になり次第受付は終了します。



兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ②



- 8 はかせと学ぼう！「おやさいくレヨンってなあに？」 2月16日（日）
おやさいくレヨンを使った新しいお絵かき体験です。
時間：13：00～15：00 ①13：00 ②14：00
場所：2階企画展示室 定員：各回5組（家族単位）
対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加費：無料
受付方法：10：00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。
- 9 播州織のアートパネルをつくろう！ 2月23日（日・祝）
播州織を使って、アートパネルをつくろう
時間：①10:30～12:00 ②13:30～15:00 場所：2階 企画展示室 定員：各回10名
対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加料：200円
受付方法：各回開始20分前から会場にて受付
- 10 ひとつはく探検隊「石や化石をさがそう」 2月23日（日・祝）
はかせと一緒に館内を歩いて、いろんな石や化石を見てまわろう！
時間：13：00～14：00 場所：4階ひとつはくサロンに集合 定員：12名
対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加費：無料
受付方法：10：00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。
定員になり次第終了します。
- 11 星・宇宙へのとびら～令和7年の天文現象～ 2月23日（日・祝）
令和7年の天文現象や天文関係のトピックスを、クイズを交えて紹介します。
時間：14:00～15:00 場所：3階アースシアター 対象：どなたでも 定員：50名
参加費：無料 受付方法：当日13:30から3階アースシアター前にて、先着順整理券配布。
- 12 ワークショップ「とっても簡単！化石のレプリカづくり」 2月24日（月・休）
カラフルなおゆまるから好きな色を選んで、自分だけのオリジナルアンモナイトをつくってみましょう。
時間：10：30～16：00（11:30～13:00は昼休憩） 場所：4階オープン・ラボ
定員：先着100名（15分毎に5組限定）
対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください） 参加費：100円
受付方法：10：00から4階インフォメーションにて整理券配布。定員になり次第受付は終了します。



企画展

「価値の手直し展」 2025. 2.15～5.31

価値に気づく、モノの見方 アップサイクルから見つめる モノと人の豊かな関係

捨てられるはずだったモノに創造的なアイデアで「価値」を加え、新たなモノを生み出すアップサイクル。
ところで、この「価値」とは、いったい何でしょうか。

本企画展では、アップサイクルというテーマを掘り下げ、一度は価値がないと考えられたモノでも、発想の転換や創造的なアプローチによって新たな価値を付与(価値を手直し=re:value)できることを紹介します。
アップサイクルをきっかけに、生活の中でモノとのより豊かな関わり方を見つめ直す機会となれば幸いです。

(1) 日 時 2025年2月15日(土)～2025年5月31日(土)

(2) 会 場 兵庫県立人と自然の博物館 2階企画展示スペース(ひとつはく多様性フロア)

1月14日（火）～2月10日（月）までは、メンテナンスのため休館です。
2月11日（火）より開館です。気をつけてね！

〔問い合わせ先〕 兵庫県立人と自然の博物館
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
TEL: 079-559-2001 FAX: 079-559-2007
<https://www.hitohaku.jp>

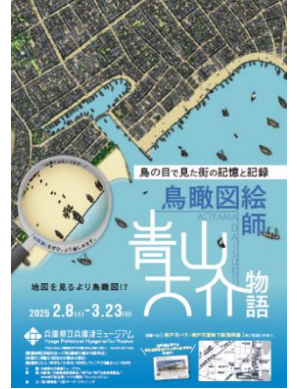


兵庫県発祥の地“兵庫津”にある兵庫津ミュージアムは、博物館施設である「ひょうごはじまり館」と最初の兵庫県庁舎の復元施設である「初代県庁館」の二つが一体となった新しいタイプの施設です。兵庫津の歴史や兵庫県の成り立ち、県を構成する「ひょうご五国」（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）の魅力を多彩な映像や体験型のコンテンツなど様々な手法を使って発信！従来の博物館とはひと味違う“ハミデル ハクブツカン”です。

冬季企画展「鳥瞰図絵師 青山大介物語」

空を舞う鳥の目線で風景を描く鳥瞰図、その製作に取り組む鳥瞰図絵師・青山大介氏の世界を紹介します。

ヘリコプターをチャーターし上空から撮影した写真、路地裏まで歩き回り集めた地上からの景色など、膨大な資料を駆使しつつ描かれる緻密で正確な青山大介氏の描く世界をご堪能ください。



会 期：令和7年2月8日（土）～3月23日（日）

会 場：県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館2階 企画展示室

観覧料：大人 300 円、大学生 200 円、高校生以下無料（常設展示+初代県庁館の観覧料を含む）

休館日：毎週月曜日（祝休日の場合は翌日）

開館時間：9時30分～17時00分（展示室への入場は16時30分まで）

※展示内容や関連イベントなどの詳細はこちらをクリック

[鳥瞰図絵師 青山大介物語 | 兵庫津ミュージアム](#)



* 問い合わせ先 * 兵庫県立兵庫津ミュージアム
〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2丁目2-1（神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」駅から徒歩5分）
Tel 078-651-1868 Fax 078-651-1869 【 <https://hyogo-no-tsu.jp/> 】
（※休館日<月曜日・祝休日の場合は翌日>除く 9時～18時）



ひょうご子育て相談



開設時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

（祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く）

詳しくはHPをご覧ください。HPは[こちら](#)

授乳の悩み、離乳食、発育発達、生活や遊びに関することなど・・・子育てに関する悩みは人それぞれです。就学前のお子様の子育てに関するお悩みを、保育士の相談員が電話やLINE（チャット）でお聞きし、内容に応じて無料のweb相談や家庭訪問にて看護師、助産師、栄養士、歯科衛生士などの専門家が対応します。まずは電話またはLINEでご相談ください！



ひょうご子育て相談
LINE 公式アカウント



ぜひご利用ください



★ご利用時間★

平日（月曜日～金曜日）9:00～17:00

兵庫県庁 2号館13階みどり展望フロア内に『授乳室』があります。ベビーカーもゆったり入れますので、気軽にご利用ください！ご利用いただいた感想もお待ちしています！

兵庫県立考古博物館からのお知らせ

冬季企画展「弥生の墓—玉津田中遺跡の方形周溝墓—」詳細は[こちら](#)

神戸市西区に所在する玉津田中遺跡は、発掘調査の結果、弥生時代中期の居住域・墓域・生産域が良好に残っていることが判明し、当時のムラの様子が復元できました。このうち墓域にある方形周溝墓群からは木棺や人骨が見つかりました。

本展覧会では、この方形周溝墓群に供えられた土器や、板を組合せた木棺、棺内から出土した石の矢じりや管玉などから、弥生時代の埋葬方法を紹介します。



キャラクター:ほったん

- ・期 間 1月18日(土)～3月16日(日)まで
(月曜日休館 祝休日の場合は翌平日)
 - ・観覧時間 午前9時 30 分から午後5時(入場は午後4時 30 分まで)
 - 観覧料金 大人 200 円 大学生 150 円 **高校生以下無料です。**
- ※ 年間の休館日、観覧料金の各種割引、アクセス等はホームページをご覧ください。



玉津田中遺跡で
見つかった土器の棺



方形周溝墓の溝に供えられた
木製器台に乗せた壺

定期開催の古代体験

詳細は [こちら](#)

子どもたちに大人気!

当日にご来館の上、ご予約ください。(予約が定員に達すると体験できない場合があります)



【毎日できます】(体験学習室 1 で受付)

- ・まが玉づくり(材料費 白色 400 円、ピンク 550 円 所要約1時間)古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。
- ・ミニミニ石包丁づくり(材料費 450 円 所要約1時間)弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。
- ・古代の火おこし(無料 所要約 20 分)古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。
- ・不思議なひもづくり ～ループで組ひも～ (無料 所要約 20 分)古代の技法で組ひもをつくろう。
- ・はつつ体験 (受付で予約 要観覧券 所要約 20 分)「遺跡の発掘ってどのようにやっているのかな？」発掘プールでは、発掘道具を使って発掘気分を味わえます。土器やまが玉などの遺物を探して、考古学者の気分になろう。

(チケット売り場で受付 9:30～16:10 先着 42 組 [1組 5 名まで])



【週末にできます】

(要観覧券 14:30～15:30 当日受付)

- ・石棺に入ろう(土曜日) 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。
- ・古代船に乗ろう(日曜日) 実物大の木製の古代船に乗ることができます。



※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

問合せ先 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/> 】



兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

秋季企画展「龍虎の鏡」 詳細は [こちら](#)

想像上の生物である「龍」と実在する動物の「虎」を組み合わせた「龍虎」の図像は、古くから絵画や器物等に数多く表され、モチーフや表現として現在も色褪せません。また言葉としての「龍虎」は、拮抗する力をもつ二人の強者をたとえ、龍と虎が対峙する姿は、豪傑同士が争うイメージを彷彿させます。漢時代(紀元前202年～紀元220年)の銅鏡では、龍と虎の組み合わせは辟邪(魔除け)の効果をもたらす図像として表されます。そして、当時の思想を背景に鏡の紋様が創作されていくなかで、「龍虎」の図像は様々な姿をみせていきます。

本展では、当館が所蔵する鏡の中から、龍と虎の図像が組み合わされた作品を中心に取り上げ、鏡における龍虎の様々な表現とその関連文化について紹介します。



【期間】 令和6年9月14日(土)～令和7年3月9日(日)

★ 冬季スポット展示「干支 巳」 — 毎年恒例の 干支の鏡展 —

令和7年(2025年)は巳年です。

所蔵品の中から「巳 / 蛇」が描かれた鏡を紹介します。

【期間】 令和7年1月4日(土)～令和7年3月9日(日) 休館日:水曜日



★ 学芸員による展示解説「ギャラリー・トーク」

学芸員が作品を前に解説します。

【日時】 2月15日(土) 13:30～14:00

【会場】 古代鏡展示館 展示室(企画展示前)

【予約】 不要(要観覧券)

- ※ 観覧時間 9:00～17:00(入館は、16:30まで) フラワーセンター入園は、16:00まで
- ※ 観覧料 一般 100円 / 高校生以下無料
- ※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。
- ※ 別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要です。

問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/> 】



虐待かな?と思ったら、
迷わずに電話を!

189
(通話料無料)



1週間に1人の子どもが
虐待で命を落としています。

虐待かな?と思ったら迷わずに電話を!

こんなときには、すぐにお電話ください

■児童相談所虐待対応ダイヤル

あの子、もしかしたら虐待を受けているのかも?

いち はやく
189
(通話料無料)

子育てがつらくて、つい子どもにあたってしまう...

・お近くの児童相談所につながります

近くに子育てに悩んでいる人がいる...

・通告、相談は匿名で行うこともできます

・通告、相談した人、内容に関する秘密は守られます

<HP>

[兵庫県/児童虐待の防止 \(hyogo.lg.jp\)](https://hyogo.lg.jp)

未来へつなぐ・今をつむぐ

おやこの時間

寒い冬の食卓に、おかずにもおやつにもなる蒸し野菜はいかがですか？ほくほく美味しい、ニンジンやサツマイモは、腹持ちもよく甘味があるので小さなお子さんにもおすすめです。

食育に力を入れる子育て支援の現場では、せいろを使った蒸し野菜が人気です。せいろは、蒸気でゆっくり加熱するので、美味しく仕上がりにせいろごと食卓に出しても見栄えがよく、食欲をそそります。せいろは取り扱いが難しそうなおイメージがありますが、意外とお手入れは簡単です。クッキングシートを敷いておけば汚れも少なく、使用後は湿らせた布で拭くかぬるま湯でさっと洗い、しっかりと乾燥させるだけです。

せいろだけでなく、蒸し野菜は電子レンジをはじめ、フライパンや鍋など、おうちにある調理器具で気軽に作れます。旬の野菜や、お子さんの好きな野菜で試してみましょう。蒸し野菜をそのまま食べたり、お好みの調味料で味付けしたり、それぞれの美味しさを見つけてくださいね。



問合せ先
おもちゃコンサルタント
竹下 あきこ
E-mail: momlabo@gmail.com

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、アドレス(kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)に「未来通信・配信希望」と送信してください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。
兵庫県福祉部こども政策課

Facebook で子育て情報発信中！

こども・子育てひみつ基地

検索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>

子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312 に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)



◆HPは
こちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (直通)
078-341-7711 (内線 2863)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々なご相談は、#7350 (繋がらない場合は 078-362-3654) におかけください。保育に関する「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～21:00
土日祝日 9:00～17:00
(年末年始 12/29～1/3 を除く)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

LINE チャット相談もできます！ 詳しくは [こちら](#)

あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では結婚を希望する方を応援するため、「ひょうご出会い支援事業」を推進しています。

兵庫県内に在住・在勤または将来兵庫県に移住をお考えで、20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合い等の婚活サービスをご利用いただけます。令和5年5月からは、価値観診断に基づくAIによる自動お相手紹介をスタートしました。是非ご活用ください

○はばタン会員 (個別お見合い&イベント参加)
<登録手数料 5,000 円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加)
<登録無料>

☆会員登録・詳細は「ひょうご出会い」検索
<https://habatan-hyogo.jp/>

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター TEL:050-1790-2805
【開館日：月・木・金・土・日 10:00～17:00】
(祝日・年末年始を除く)